



三島子ども文化ステーション HPへ

# こそだてカフェ どうぞのいす

2019年 9月 おたより  
月・火・木・金・土 開所 10:30-15:30 休み(水・日・祝)

9/7(土) ハイハイ赤ちゃんは 芥川公民館で行います(協力事業です) 14:00-16:00

情報満載 HP! NPO 法人三島子ども文化ステーション URL; <https://mishimakodomo.org/>

月	火	水	木	金	土	日
2	3	4 やすみ	5	6	7あおぞらの日 ハイハイ 14:00- (芥川公民館)	8 やすみ
9 川西あそびの広場	10 巡回相談	11 やすみ	12	13 子育て講座	14	15 やすみ
16 敬老の日 やすみ	17 折り紙の時間	18 やすみ	19 ハイハイ赤ちゃん	20 お誕生日会	21 パパあそ からだあそび	22 やすみ
23 秋分の日 やすみ	24	25 やすみ	26 マスクを使った 名札づくり	27 真上あそびの広場	28	29 やすみ
30	※巡回相談の時間は、臨床心理士さんが来てくださいます。 発育や育児の事などお気軽にご相談ください。(13:00~)					

※11月30日(土)どうぞのいすは当団体の事業の為閉所します

**9月ハイハイ赤ちゃんの日 14:00~** (原則、毎月8日・18日)  
友達作りに! ドンドン利用してください。  
ママのリフレッシュや情報交換に!  
身長・体重測定できます。  
最後に、ママトークやわらべ歌をみんなで楽しんでいます

7日(土)・19日(木)  
※7日(土)は芥川公民館で行います

**9月のお誕生日会**  
20日(金) 11:00~  
9月生まれのお誕生日会です。  
前日までに予約ください。  
お誕生日のプレゼントは  
記念写真入りカードと  
ひろさんのおはなし会です。  
お祝いしてくれるお友達と工作をしたり、おはなしを見たり聞いたり!  
楽しく過ごしましょう! 身長体重計測有

申込は前日までにお願いします

\*\*\* 子育て講座 \*\*\*

**part1 『メディアをやめて何して遊ぶ?』**  
9/13(金) 10:45-11:45  
講師 鮫島孝子さん 要申込 15組  
(NPO 法人ファミリーサポート金の鈴)  
様々なところで、子どもへのメディアの影響が議論されています。みんなで一緒に考え、スマホやメディアを使わないで子どもと遊ぶ方法を考えてみませんか

**part2 『折り紙の時間』** 申込不要  
9/17(金) 10:45-11:45  
講師 こたにほづみさん(真上福祉委員会)  
こたにさんと一緒に簡単な季節の折り紙を折ります

**part3 『マスクを使った名札づくり』** 要申込 3組  
9/26(木) 10:45-11:45  
ピンを使わないので赤ちゃんには安心なマスクを使った名札です 材料費150円



\*\*\* パパとあそぼ! \*\*\* 要申込各8組×2回

9月21日(土) 『からだあそび』  
講師 磯田真祈子さん (元スマイルのたね所属)  
① 10:45-11:15 ② 11:30-12:00 (各8組親子)  
対象 2さい~  
飛んだり跳ねたり、バランスとったり!  
基本的な運動動作をパパやママと一緒に楽しくあそびながら学びましょう!

\*\*\* 9月・10月のわらべうた \*\*\*  
せっせっせーの よいよいよい  
おてらのおしょうさんが  
かぼちゃのたねを まきました  
めがでて ふくらんで  
はながさいたら じゃんけんポン!



# あそびのひろば

この事業は、地域の子育て支援団体の協力を  
いただき開催しています。

10/17(木)  
紫町公園  
あそびの広場は  
「自然さがし」を  
企画して  
います

- 時間 10:30-11:30
- 予約はいりません
- 公園ひろば 雨天中止
- 流れ・・・おもちゃで遊んだあとは体操やお歌、おはなし会を楽しみます

場 所	(原則)	月 日	時 間	次 回
芥川小学校 体育館 2F	第1土	9月7日	10:30 ~ 11:30	10月11月なし・12/7
川西コミュニティーセンター	第2月	9月9日		10/7・11/11・12/9
紫町公園	第3木	9月なし		10/17(自然さがし)・11/21
真上公民館	第4金	9月27日		10/25・11/22・12/6(※第1)

## 次月のお知らせ

10月11日(金) 10:45-11:45

『幼児期に起こりやすい事故とその対応』

- 講 師 橋倉尚美さん  
(愛仁会高槻病院 看護部リソースナース室 室長)
  - 要申込 15組おやこ
- 1才を過ぎるころから子どもの行動範囲も広くなり、  
思いがけない事故につながります。子どもの発達や  
特徴を理解し、事故が起こった際の対応を現場の  
看護師さんからお話を伺います

10月19日(土) 10:45-11:45

『子どもを守るための防災講座』

- 講 師 本田泰幸さん(防災士)
  - 要申込 15組おやこ
- 災害が起こったら!!子どもを守るためには、  
どんな備えが必要?  
子どもがいるからこそ、家族で話し合うことや  
決めておくべきことは?防災士の立場からお  
話を伺います。

## ひろばスタッフからメッセージ

私は心配性で、気付かないうちに、子どもに失敗  
させないように、つい口をはさんだり、手を出して  
しまいます。先日子ども達が急に  
「自分で目玉焼きをつくりたい」と言い出した時、  
タマゴを割るときに「角じゃなくて平らなところで!」と  
か、「塩かけすぎ!」等々口うるさくいってしまって・・・  
夫と子どもたちに注意されて気がつきました。  
後で反省したのですが先に答えを言ったり、手出し  
してしまうと、子どもが自分で考える機会を奪ってし  
まうことになるんですね。卵が割れなければ工夫  
するだろうし、フライパンが熱いとわかったら、気をつ  
ける。失敗してみないとわからないことってたくさん  
あるんだなあ・・・と。(もちろん、危険がないように気  
をつけなければいけません・・・)  
時には、ぐっとこらえて、子どもを信じ、見守らなくて  
はいけないなあ、改めて感じました。

よしおかあいこ

## こりすのへやのスタッフから

今年の夏も「こりすのへや」では、水遊びやセミ捕り等  
夏ならではの遊びを元気いっぱい楽しみました。  
厳しい暑さも「あと少し!」と気合を入れつつ、頭の体操  
とクールダウンを兼ねて、「今日はなぞなぞの日」  
フジモトマサル著(平凡社)を読みました。  
涼しい部屋で早速ページをめくると・・・  
問題:闘牛士がある柄の布を振ると、いつもに比べて  
かわいらしい布がでてきました。それはどんな  
柄の布だったのでしょうか?  
「えー?うーん・・・なんだろうなあ?」著者は、なぞなぞはじ  
っくり考える時間を楽しんでください。---と言っていま  
したが、私は楽しむ間もなく、ページをめくって答えを見  
てしまいました・・・  
問題に添えられた動物たちの可愛いイラストをみている  
と、ほのぼのとした気持ちになります。たまに答えが分  
かって正解すると「やったー!」とうれしくなりました。  
さて、問題の答えですが、「格子柄」(子牛柄)でした。  
みなさん、わかりましたか?

いけだふみえ

お問合せ先 NPO 法人三島子ども文化ステーション 事務局まで  
高槻市芥川町 2丁目11-11  
T/F 072-685-2224



一時預り『こりすのへや』の詳細・ご案内は、  
NPO 法人三島子ども文化ステーション HP や  
『どうぞのおいす』のスタッフに直接お問い合わせ  
ください